



<http://www.city.sapporo.jp/chuo/>

放送予定

「11月5日は中央区子ども
まつりに行こう!」(10/30) ほか

10
2017

地域FM番組

「中央区だより」毎週月曜11時30分～11時40分
ラジオカロスサッポロ (FM 78.1 MHz)

編集：中央区市民部総務企画課広聴係

〒060-8612 札幌市中央区南3条西11丁目

☎011-205-3216 ☎011-231-6539

魅力いっぱい!

中央区再発見

ほうへい かん
豊平館

今年6月に、リニューアル1周年を迎えた豊平館。
館内の観覧ができるようになり、装いも新たに生まれ変わりました。

「気になってはいるけれど、いまいよくわからない」

—でも大丈夫

いまさら聞けない基本的な事から、新たに変わったところまで、
豊平館の魅力を紹介します。



施設へのアクセス



- 地下鉄南北線「中島公園」
下車3番出口から徒歩5分
- 市電「中島公園通」下車
徒歩5分

中央区役所関連施設

【市コールセンター ☎222-4894】

中央区役所 (南3西11) (代表) ☎231-2400
中央区土木センター (北12西23) ☎614-5800
中央清掃事務所 (南30西8) ☎581-1153
中央消防署 (南4西10) ☎215-2120
中央区民センター (南2西10) ☎271-1100
旭山公園通地区センター (南9西18) ☎520-1700

本府・中央 (北1西2) ☎251-6353
東北 (北2東2) ☎251-8119
苗穂 (北1東10) ☎261-3669
東 (南2東6) ☎241-1696
豊水 (南8西2) ☎521-0204
西創成 (南5西7) ☎521-2384
曙 (南11西10) ☎511-0116

まちづくりセンター

山鼻 (南23西10) ☎511-6371
幌西 (南11西14) ☎561-3256
大通・西 (南2西15) ☎280-7033
南円山 (南9西21) ☎561-2472
円山 (北1西23) ☎611-3367
桑園 (北7西15) ☎621-3405
宮の森 (宮の森2-11) ☎644-8760

----- 中央区役所の主な課・係 (8時45分～17時15分 (土・日曜、祝・休日、年末年始を除く)) -----

総務企画課

庶務係 ☎205-3205
地域安全担当 ☎205-3205
選挙係 ☎205-3206
広聴係 ☎205-3216
地域振興課 ☎205-3221
統計担当 ☎205-3222

戸籍住民課

戸籍係 ☎205-3232
住民記録係 ☎205-3238
保健福祉課
地域福祉係 ☎205-3301
福祉助成係 ☎205-3302
給付事務係 ☎205-3303

福祉支援係

保健支援係 ☎205-3304
相談担当 ☎205-3305
健康・子ども課
(保健センター内) ☎511-7221
保護課
相談担当 ☎205-3274

保険年金課

給付係 ☎205-3341
保険係 ☎205-3342
収納・二係 ☎205-3343
年金係 ☎205-3344

市税に関するお問い合わせは **中央市税事務所** (北2東4 サッポロファクトリー2条館4階) へ

納税課

市税証明・口座振替 ☎211-3912
法人の収納担当 ☎211-3074
納税相談担当 ☎211-3913

市民税課

個人の
市・道民税担当 ☎211-3914
特別徴収担当 ☎211-3075

諸税課

法人市民税担当 ☎211-3071
事業所税担当 ☎211-3073
軽自動車税担当 ☎211-3076

固定資産税課

土地担当 ☎211-3917
家屋担当 ☎211-3918
償却資産担当 ☎211-3079

豊平館の基礎を知る

豊平館がどのような施設なのかを事前に知っておくと、さらに楽しみが広がります。

ここでは、施設に関する基本的な事や、歴史などを中心に紹介します。



01 そもそも豊平館って何なの？

明治政府が開拓を進めるために明治13年（1880年）に建てた洋風ホテルであり、開拓使建築の代表的な建築物です。実は、最初に宿泊したのが明治天皇といわれています。白とウルトラマリンブルーを基調とした外観が印象的な建物で、札幌市時計台と同じく安達喜幸が設計しました。昭和39年（1964年）には、国の重要文化財に指定されました。



▲建築当時の豊平館



▲移築前の豊平館周辺



▲札幌景観資産に指定されているハルニレ



▲豊平館跡碑

memo1: 昔は市民会館でした！

大正11年（1922年）に札幌市の所有となり、昭和2年（1927年）には新たに公会堂が付設されました。

その後、紆余曲折を経て、昭和24年（1949年）に札幌市民会館と改称されました。なお、昭和33年（1958年）には、現在の中島公園に移築されています。

現在、札幌市民ホール前（北1西1）に、豊平館跡碑と建築当初から前庭にあったハルニレが残されています。

02 どんなことができる施設なの？

中島公園へ移築後は、市営結婚式場として開館されました。

リニューアルを経た現在は、日中（9時～17時）に施設内部を観覧できるようになりました。また、夜間（17時～22時）は貸室施設として結婚式場の他、イベント、パーティーなどの目的に利用できます。



◀▲豊平館で結婚式 ▲結婚記念日の食事会

文化遺産の魅力を考える講座、中島公園散策（ガイドによる解説付き）など多数行っております。おかげさまでいつも募集定員いっぱいのお参加をいただいております。

パーティーなど館内で食事を楽しむんですね

記念日に貸室を申し込んで食事をされる方もおられます。興味のある方はお問い合わせください。

豊平館主催のイベントも大変人気が高いと伺っています

はい。披露宴で施設を利用されなくても記念写真をプロのカメラマンに撮ってもらうために、結婚式の前後に来館される方もたくさんいらっしゃいます。

館長に聞きました

豊平館では、延べ2万組以上の方が結婚式をされたとか



館長 おしまみつまさ 大島光明さん

開館時間

9時～17時 観覧施設として（観覧受付は16時30分まで）

17時～22時 貸室施設として（一部9時から貸室を行っている部屋もあります）

休館日

第2火曜日（火曜日が祝日の場合はその翌日）、年末年始

料金

観覧料 個人 300円
団体（20人以上）270円
中学生以下無料
年間パスポート 500円

貸室料 部屋により異なります（500円/時より）

※貸室の空き状況、貸室料の詳細などについては、問い合わせ先へ電話の他、豊平館のホームページでも確認できます

豊平館の内部を^な^か探る

リニューアル工事により、文化財を活用しながら保存していくため、建設当時の姿へと修復しました。
ここでは、新たに観覧できるようになった豊平館の内部を探っていきます。



03 何を観覧できるの？

各部屋を見ることができます。
当時の客室を再現した部屋では、実際に家具や備品に触れることができる**体験展示**を行っています。
ぜひ当時の雰囲気味わってみてください。
なお、館内には各部屋の見どころを説明してくれる**ガイド**さんもいますよ。



▲天皇御座所を再現した部屋



▲体験展示をしている部屋

楽しみ方①

五稜星を
探してみる



開拓使建築のシンボルである五稜星は施設の他の場所にもあります。ぜひ探してみてください。

楽しみ方②

シャンデリアに
注目する



部屋ごとに形状が異なります。また、天井にあるレリーフ（中心飾り）にも注目！

memo2: こんな楽しみ方はいかが？



ガイド 亀谷昭彦さん

ガイドさんに豊平館を楽しむコツを教えてください。
左のように、テーマを絞って見てみるのもお勧めですよ。他の楽しみ方も紹介しますので、気軽にお声掛けください。

04 他に何か工夫はあるの？

歴史や建築の見どころを、プロジェクターやタブレット端末で紹介する**映像展示**があります。
なお、施設後方にある入り口にはスロープ、エレベーターなどがあり、**バリアフリー対応**となりました。



▲プロジェクターによる展示



▲バリアフリー対応の入り口

はじめての豊平館

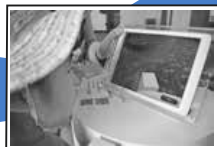
5歳の女の子がタブレット端末の映像展示を体験しました



①ここが大広間ね♥



②『明治期舞踏会の様子』？



③④こんなふうに昔の人とも踊れるということね♪



⑤もっと調べよ〜っと♪

05 終わりに

紹介したい事がまだまだたくさんありますが、今回はここまで。
あとは実際に足を運んでみて、思い思いに豊平館を楽しんでみてください。
新しい発見がきっとありますよ。



問い合わせ先

札幌市豊平館

札幌市中央区中島公園内

☎ 211-1951

FAX 211-1952

HP <http://www.s-hoheikan.jp>

豊平館

検索

中央区の人口と世帯数

平成29年9月1日現在
(国勢調査ベース)

人口	241,254人 (前月比+68)
男	109,212人
女	132,042人
世帯数	135,405世帯 (前月比+40)

旭山記念公園からの お知らせ



①野鳥観察会

▽内容 ガイド付きで野鳥の観察会をします。

▽日時 10月14日(土)8時～10時。

②ノルディック・ウォーキング体験講習会(中級編)

▽内容 ノルディック・ウォーキングの歩き方を指導員から学び、園内を散策します。

▽日時 10月15日(日)10時～12時。

③自然観察会

▽内容 ガイド付きで植物・昆虫・動物などの観察会をします。

交通事故発生件数

(概数)

	発生件数	死者数	傷者数
中央区	768 (-6)	2 (-3)	838 (-47)
札幌市	3,641 (-126)	14 (-4)	4,139 (-278)

※平成29年累計・9月20日現在。
() は前年比

▽日時 10月28日(土)9時30分～11時30分。
①②③について

▽会場 旭山記念公園内「森の家」(界川4)。

▽定員 ①③12人、②20人。

▽費用 100円(①③について
は未就学児童無料)。

▽申込 電話か直接窓口(毎週金・日曜・祝日の10時～16時)、またはファクス(行事名、郵便番号・住所、氏名・ふりがな、年齢、電話番号、学校名・学年(児童・生徒のみ)、返信先を記載)で。先着順。
(申込詳細) 旭山記念公園管理事務所
☎(200) 0311
FAX(200) 0351

国民健康保険料の納付と 夜間相談について

10月31日(火)は平成29年度国民健康保険料第5期分の納期限です。お忘れのないよう納付願います。

なお、保険料を納付できない特別な事情があり、平日の17時15分までに区役所にお越しになれない方に対して、夜間相談を行いますのでご利用ください。

▽夜間相談 10月26日(木)、27日(金)の20時まで。

※納付困難な状況などが分かる書類(給与明細、収支内訳書、雇用保険受給資格者証など)をご持参ください。

※夜間相談は、庁舎南側玄関からお入りください。

(詳細) 保険年金課収納一・二係
☎(205) 3343

まちづくりセンター支援員 (第2種非常勤職員)募集

▽業務 地域住民の活動支援の補助、住民票等証明の取り次ぎなど。

▽勤務場所 区内各まちづくりセンター。

▽採用期間 来年4月1日から1年。更新の場合あり。

▽対象 昭和33年4月2日以降生まれで、高卒(見込みを含む)以上の方7人。

▽申込 地域振興課、総務企画課広聴係、各まちづくりセンター、ホームページなどで配布している申込書を、10月20日(金)(必着)までに持参か郵送で。選考あり。

(申込・詳細) 地域振興課まちづくり推進係(〒060・8612中央区南3西11中央区役所分庁舎6階)
☎(205) 3221
HP http://www.city.sapporo.jp/chuo/info/2910/shenin_boshu.html

地域の環境美化活動に ご参加ください

中央区では道路アダプト制度を設け、道路のごみ拾い、不法ビラの撤去といった環境美化活動にご協力いただける企業や町内会などの団体を募集しています。制度に基づく覚書締結後、区から清掃用具の提供などの支援を行いますので、ぜひご参加ください。

(詳細) 地域振興課まちづくり調整担当 ☎(205) 3221

就業構造基本調査に ご協力ください

国民の就業・不就業の実態を明らかにして、雇用や経済政策などの基礎資料とする「平成29年就業構造基本調査」を全国一斉に実施しています。中央区では、無作為に抽出した65世帯が対象となりますので、ご協力をお願いいたします。

※調査員は調査期間中、常に調査員証を携帯しています。

(詳細) 地域振興課統計担当
☎(205) 3222

エンジョイ マタニティクッキング



妊婦さん向けの20分で行えるランチメニューを紹介します。

▽日時 11月29日(水)10時～13時(受け付けは9時45分から)。

▽会場 中央保健センター2階栄養実習室(南3西11)。

▽対象 区内在住で妊娠中の方。

▽定員・費用 24人・無料。

▽持ち物 母子健康手帳、エプロン、三角巾などの頭を覆うもの、手拭き用タオル、筆記用具。

▽申込 10月13日(金)～11月24日(金)に電話で。先着順。

(申込・詳細) 市コールセンター(8時～21時)
☎(222) 4894

一日行政相談

10月16日(月)～22日(日)の行政相談週間にちなみ、中央区担当の総務省行政相談委員が国や北海道、特殊法人などの行政に関する相談や要望をお受けします。

▽日時 10月17日(火)13時～16時。

▽会場 区役所1階相談コーナー(南3西11)。

(詳細) 総務企画課広聴係

☎(205) 3216

区役所建て替えに関するワークショップ傍聴のご案内

▽内容 中央区役所庁舎整備基本計画策定に向けたワークショップを傍聴できます。

※議論には参加できません。

▽テーマ ①区役所の利便性・快適性を高めるために期待すること、②新しい区役所に期待すること。

▽日時 10月28日(土)10時～16時(昼休憩あり)。

▽会場 中央区民センター2階つどいA・B(南2西10)。

▽費用・申込 無料・不要。当日、直接会場へ。

※座席数には限りがあります。

※駐車場の利用はできません。来場の際は公共交通機関

車が見えたら横断しない!横断後半に、左から来る車に注意!

をご利用ください。

(詳細) 市民文化局区政課

☎(211) 2176

中央消防署からのお知らせ

秋の火災予防運動が始まります!

10月15日(日)～31日(火)の17日間、全市一斉に「秋の火災予防運動」が実施されます。家庭や職場からの火災をなくするため、次のことに十分注意し、安心・安全なまちづくりに向けてのご協力をお願いします。

①暖房器具の使用時期を迎えます

◆暖房器具の上部や周囲は整理整頓し、燃えやすいものを置かないようにしましょう。特に、周囲に洗濯物を干すのは大変危険ですのでやめましょう。

◆燃料を取り扱うときは必ず暖房器具の火を消し、給油口からあふれないように注意しましょう。

②高齢者を

火災から守りましょう

◆1階の出入りしやすい部屋を寝室にするなど、高齢者も速やかに避難できるよう対策しましょう。

◆万一の火災に備え住宅用火

災警報器を設置しましょう。

③平成28年中の火災原因

第1位は「こんろ」です

◆こんろから離れるときは、必ず火を消しましょう。

◆こんろの周囲は整理整頓し、グリルやダクト内は定期的に清掃しましょう。

(詳細) 中央消防署予防課防火推進係 ☎(215) 2120



子育て講座参加者募集

①親子同室子育て講座

▽内容 「さつぼろの冬の過ごし方」。

▽日時 10月31日(火)10時～11時。

②託児付き子育て講座

▽内容 「ハッピーアタッチメント」子育てに大切なこと」。

▽日時 11月13日(月)10時～11時30分。

①②について

▽会場 中央保健センター2階(南3西11)。

▽対象 区内在住で0歳～就学前のお子さんを育てている保護者(①お子さんと一緒に受講、②講座中はお子さんを

お預かりします)。

▽定員・費用 ①親子20組、②20人・無料。

▽申込 ①10月16日(月)、②10月20日(金)の9時から電話で。先着順。

※①②はそれぞれ1家庭につき年1回の受講でお願いします。

(申込・詳細) 健康・子ども課子育て支援係 ☎(511) 6399

子育て支援者講演会

▽内容 講話「子どもを取り巻く社会の現状と支える大人たちの役割について」子どもの貧困から見える地域社会の課題」。

▽講師 札幌国際大学短期大学部幼児教育保育学科准教授 山内太郎氏。

▽日時 11月7日(火)14時～16時。

▽会場 中央区民センター2階区民ホール(南2西10)。

▽対象 子どもが好きな方、子育て家庭を応援したい方、子育て支援に関心のある方。

▽定員・費用 100人・無料。

▽申込 10月11日(水)9時から電話かファクス(氏名を記載)で。先着順。

(申込・詳細) 健康・子ども課子育て支援係 ☎(511) 6399 FAX(533) 0874

10月11日からの内容です

疲れたら休息を！無理せず、安全運転を心掛けましょう。

平成29年度

市民健康教育講座

▽内容 講話「認知症を予防する生活習慣」(講師・医療法人萬田記念病院 土田健一氏)、運動実技「脳トレ体操」(講師・健康づくりセンター健康運動指導士)。

▽日時 10月25日(水)14時～16時 受け付けは13時30分から。

▽会場 中央保健センター2階講堂(南3西11)。

▽対象 区内在住の方。

▽定員・費用 50人・無料。

▽申込 10月13日(金)～23日(月)に電話で(土・日曜を除く)。先着順。

申込・詳細 健康・子ども課 健康推進係 ☎(511) 7223

中央区子どもまつり



▽内容 クイズラリー、緑日コーナー、あそびのひろば、ビンゴ大会など。

▽日時 11月5日(日)10時～

15時。

▽会場 中央区民センター(南2西10)。

▽詳細 市子ども会育成連合会 中央区支部事務局 ☎(271) 1096

第11回「中央区民センター文化祭」

▽日時・内容 ①サークル作品展・10月10日(火)～15日(日)の9時～17時(15日は14時まで)・押し花、俳句など。②サークルステージ発表会・10月14日(土)10時30分～13時15分予定・コーラス、詩吟など。③レッツエンジョイダンスパーティー・10月15日(日)13時30分～15時30分。

▽会場 中央区民センター(南2西10) ①1階ロビー、②③2階区民ホール。

▽費用 無料。

▽その他 ②上靴、スリッパなどをご持参ください。③どなたでも参加できます。ダンスシューズをご持参ください。

問い合わせ 中央区民センター運営委員会 ☎(271) 1100

FAX (261) 7405

中央区民講座

はじめての陶芸(全6回)

▽内容 プロの講師から基本的な陶芸技法を学びながら、

自分だけのオリジナル器を制作します。

▽日時 11月7日～12月19日(12月5日を除く)の毎週火曜日10時～12時。

▽対象 15歳以上の方(中高生を除く)。

▽定員・費用 15人・受講料6千円(材料費を含む)。

▽会場 中央区民センター2階創造の部屋(南2西10)。

▽申込 10月25日(水)9時30分～17時に同センター窓口か電話で。先着順。

※定員に満たない場合は申し込み日を過ぎても受け付けます。また、申し込みが著しく少ないときは講座を中止する場合があります。

問い合わせ 中央区民センター運営委員会 ☎(271) 1100

FAX (261) 7405

地区センター

「ふれあい文化祭」

▽日時・内容 ①サークル作品展・10月31日(火)～11月3日(祝)の9時～21時(3日はステージ発表終了まで)・絵手紙、水彩画など。②サークルステージ発表会・11月3日(祝)10時～13時35分予定(9時30分開場)・コーラス、チャダンスなど。

▽会場 旭山公園通地区センター(南9西18)。

▽日時 10月26日(木)10時～12時。

▽定員・費用 12人・受講料800円、教材費700円。

▽対象 15歳以上の女性の方(中高生を除く)。

▽会場 旭山公園通地区センター(南9西18)。

▽申込 10月11日(水)9時～17時に電話で。先着順。

※定員に満たない場合は申し込み日を過ぎても受け付けます(日曜を除く)。また、申し込みが著しく少ないときは講座を中止する場合があります。

問い合わせ 旭山公園通地区センター ☎(520) 1700

FAX (561) 6868

地区センター講座

アロマテラピー体験講座

▽内容 アロマテラピーの基本を学び、好きな香りでミツロウクリームとスキンローションを作ります。

▽日時 10月26日(木)10時～12時。

▽定員・費用 12人・受講料800円、教材費700円。

▽対象 15歳以上の女性の方(中高生を除く)。

▽会場 旭山公園通地区センター(南9西18)。

▽申込 10月11日(水)9時～17時に電話で。先着順。

※定員に満たない場合は申し込み日を過ぎても受け付けます(日曜を除く)。また、申し込みが著しく少ないときは講座を中止する場合があります。

問い合わせ 旭山公園通地区センター ☎(520) 1700

FAX (561) 6868

※11月3日(祝)は一般車両の駐車場の利用はできません。来場の際は公共交通機関をご利用ください。

旭山公園通地区センター(南9西18)。

市電で食育カフェ



食生活改善推進員と一緒に市電で区内を回りながら、健康的な食事のお話や試食、交流会を行います。

▽日時 ①10月27日(金)、②10月30日(月)の11時～12時40分(どちらか1日のみ)。

▽集合場所 すすきの停留場貸切電車乗り場(南4西4)。

▽対象 区内在住で65歳以上の方。

▽定員・費用 各25人・無料。

▽申込 10月14日(土)～19日(木)に電話で。先着順。

(申込・詳細) 市コールセンター(8時～21時)
☎(222) 4894

▽内容 シルバー世代の働き方や就職活動の進め方についてのセミナーです。

▽日時 10月27日(金)9時30分

自転車も自動車も、早めのライト点灯と安全運転を！

▽会場 中央区民センター2階視聴覚室(南2西10)。

▽対象 区内在住で、仕事を探しているおおよね65歳以上の方。

▽定員・費用 24人・無料。

▽申込 10月11日(水)～26日(木)に電話で。先着順。

(申込・詳細) 市就業サポートセンター(8時45分～17時)
☎(708) 8321

地域デビュー チャレンジ講座

▽内容 地域活動へのきっかけとなる、ボランティアや介護予防などについての講座です。体操などの実技もあります。

▽日時 10月30日(月)、31日(火)の10時～11時30分。

▽会場 中央老人福祉センター大広間(大通西19)。

▽対象 区内在住で、おおむね60歳以上の方。

▽定員・費用 30人・無料。

▽持ち物 筆記用具、運動しやすい服装。

▽申込 10月11日(水)から電話で。先着順。

(申込・詳細) 中央区社会福祉協議会
☎(281) 6113

(健)康guide

【胃がん・大腸がん検診】

保健センターでは毎月1回、予約制で胃がん検診(バリウム検査)と大腸がん検診(便潜血検査)を行っています。

◆検診日・受付時間 11月～平成30年3月の毎月第2木曜日8時45分～10時。

◆会場 中央保健センター1階(南3西11)。

◆対象 職場などで検診を受ける機会のない、40歳以上の市内在住の方。※検診は年1回で、前回検診よりおおむね1年経過で受診可能となります。

◆定員・費用 50人・胃がん検診:700円、大腸がん検診:400円。ただし、次の①～⑤のいずれかに該当する方は検診費用が免除されます。各証明書をご持参ください。

①70歳以上の方:健康保険証など年齢を確認できる公的書類。

②65～69歳で後期高齢者医療制度に加入の方:被保険者証。

③生活保護世帯の方:生活保護受給証明書。

④支援給付世帯の方:本人確認証。

⑤市・道民税非課税世帯の方

下記ア・イ・ウのいずれか1つ。

ア)市・道民税課税証明書(18歳未満を除く世帯全員分)。

イ)介護保険料納入通知書(保険料段階が第1段階・第2段階・第3段階のもの)。

ウ)介護保険料特別徴収決定通知書(65歳以上のみ)。

◆持ち物 健康保険証や運転免許証など氏名・年齢・住所が確認できる公的書類、胃・大腸がん検診受診票、採便容器(大腸がん検診を申し込まれた方)、費用免除対象者は各証明書。

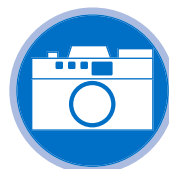
◆申込 それぞれ希望日の10日前までに電話またはファクス、Eメール(氏名、年齢、郵便番号・住所、電話番号、受診希望日、受診したい健診の種類、ファクス番号またはEメールアドレスを記載)で申し込み。先着順。

(申込) 市コールセンター(8時～21時)

☎222-4894 FAX221-4894

✉info4894@city.sapporo.jp

(詳細) 健康・子ども課健やか推進係 ☎511-7223



意識を高め、災害に備える 8/31



倒壊した家屋からの負傷者救出体験



消防団員に教わりながら心肺蘇生の訓練を行いました

中央体育館において区主催の防災訓練が行われ、町内会や中央小学校の児童など約470人が参加しました。参加者は、災害時に役立つロープの結び方を練習したり、胸骨圧迫による心肺蘇生法やAEDの使い方について学んだりした他、倒壊家屋からの負傷者の救出を体験するなど、真剣な表情で訓練に取り組み、防災・減災への意識を高めていました。

お祭りで地域のにぎわいを創出 9/3



今年も多くの人出でした！



食事をしながら、楽しくおしゃべり

狸小路8丁目において第3回狸八祭が開催され、多くの市民や観光客が足を運びました。気持ちの良い青空が広がったこの日、歩行者天国となった会場には、町内会の出店の他、8丁目で営業するカフェ、フランス料理店、中国料理店などのテントが立ち並び、来場者は飲み物や各店自慢の料理を味わいながら、楽しい時間を過ごしました。

気ままに歩いて地域交流 9/10



ステージ上では多彩なパフォーマンスが披露されました



紙芝居に子どもたちは興味津々

北4条通歩行者専用道(通称「ミニ大通」)。北3・4西11～17)において、第8回ミニ大通お散歩まつりが開催されました。西14丁目のメイン会場では地元の高校生によるダンスや吹奏楽の演奏が披露された他、その他の会場でもバザーやアート展、子ども向けの催しなども行われ、多くの来場者でにぎわいました。